

千代田区建築物環境計画書制度 環境評価書(非住宅)

☒ 協議完了時
☐ 変更時
☐ 工事完了時

建築物の名称 (仮称)JR東京駅増改修工事

建物用途	物販店舗, 飲食店	敷地面積	118,387.55 m ²
建築物の所在地	東京都千代田区丸の内一丁目1-3の一部、37、38、50、51、52、53、57、58、59、60、61、64、65、67の一部、68、69	建築面積	84,602.83 m ²
竣工日	2030年3月10日	延床面積	223,572.41 m ² : 計算対象 12,345.98 m ²
		階数	地上 10 階 地下 4 階
		構造	RC造, SRC造, S造

省CO2効果

削減率

-18 %

省エネルギー基準

基準一次エネルギー消費量 584,441.8 [GJ/年]

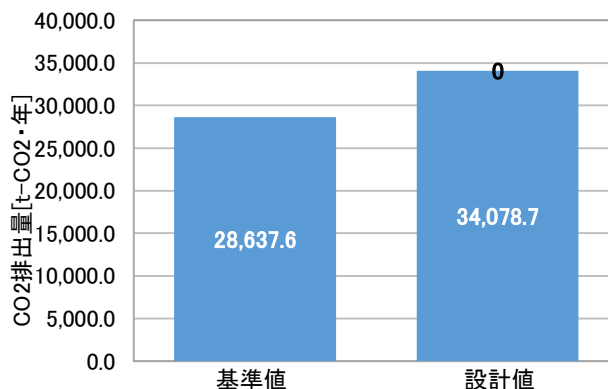
設計一次エネルギー消費量 695,485.7 [GJ/年]

BEI(設計値/基準値) 1.19

CO2排出量

基準値 28,637.6 [t-CO₂/年]設計値 34,078.7 [t-CO₂/年]削減量 0 [t-CO₂/年]

削減率 -18 %



省CO2設備手法

- | | |
|---|---|
| ☐ 高効率分散熱源 | ☒ LED照明 |
| ☐ 高効率中央熱源 | (範囲: 評価範囲の全箇所) |
| ☐ 高効率空調機(中央熱源) | ☐ 人感センサ |
| ☒ 変流量制御(中央熱源) | ☐ 明るさセンサ |
| ☐ 大温度差送水(中央熱源) | ☐ 明るさセンサ |
| ☐ 変風量制御(中央熱源) | ☐ スケジュール制御 |
| ☐ 外気導入量制御 | ☐ スケジュール制御 |
| ☐ 外気冷房 | |
| ☐ 自然換気(自動制御) | ☐ 初期照度補正 |
| ☐ 全熱交換器 | ☐ 高効率給湯機 |
| ☒ 高効率電動機 | ☒ 自動給湯栓 |
| ☐ 送風量制御 | ☐ 小流量シャワー |
| | ☐ BEMS |
| | ☐ その他 |

省CO2建築手法

- ☐ Low-E複層ガラス
- ☐ 複層ガラス
- ☐ 庇・ルーバー・バルコニー
- ☐ 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- ☐ 地域冷暖房(DHC)の導入
- ☐ 地域冷暖房(DHC)の受入
- ☐ 熱融通
- ☐ 電力融通
- ☐ AEMS
- ☐ その他

創エネ手法

- ☐ コージェネ
- ☐ 太陽光発電
- ☐ その他

浸水対策

- ☒ ハザードマップエリア内
 - ☐ 浸水リスクの低い場所への電気設備の設置
 - ☒ 出入口等における止水板の設置
 - ☒ その他
- (入居者へ浸水リスクの周知、訓練の実施)

未利用・再生可能エネルギー活用

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 下水熱 | ☐ 太陽熱利用 |
| ☐ 河川水熱 | ☐ その他 |
| ☐ 地下鉄排熱 | |
| ☐ 地中熱 | |

環境負荷低減の取り組み

- ☒ 緑の量・質の確保、生態系への配慮
- ☒ 被覆対策
- ☐ 水循環